

○ テーマ がんについての正しい知識を身に付け、自分にできる予防について考えを深めよう。

○ 本時の目標

がんの疾病概念や発生要因、予防について理解することができる。

○ 準備物

タブレット(PC)、ワークシート(資料ノート)

○ 展開

学習活動 (学習形態)	時間 (分)	予想される生徒の意識の流れ (T1:保健体育科教諭、GT:外部講師)	○支援と工夫 ◎評価の視点
1 学習の見通しを持つ。(一斉)	2	○ 本時の学習内容を確認する。(T1) がんの現状に触れ、予防の仕方を理解し、自身の生活に生かそう	○ 事前の学習や講演会の内容を想起し、意欲を高めさせる。
2 前時の復習	3	○ クイズ形式でがんについての既習内容を確認する。(T1)	○ 講演会や事前の活動の内容をクイズ形式で確認する。
問1:日本人の死因1位は 問2:日本人が、がんになる確率は 問3:タバコを吸うとかかりやすくなるがん			
3 がんについて学んだことを発表し、質問する。	25	○ 前時に「がんの原因」、「がんの種類」、「がんの仕組み」、「がんの予防」、「がんの治療」について班別で学習した内容を発表し、質問する。(T1)→(GT) ○ 班別に考えた問いに対する答えや説明を聞く。(GT)	○ 講演会で聞けなかったことや、がんについて学習して感じたことを話し合い、発表できるように声掛けをする。 ◎ 疾病の構造や発生のプロセスなどについて理解することができたか。(ワークシート)
予想される質問(予想) ①なぜがんになるのか②なぜ転移や遺伝するのか③何歳くらいになりやすいのか④治療方法は⑤がんは死ぬ病気か⑥防ぐことはできるのか⑦一番多いがんは			
4 がんを予防するためにできることについて考える。(一斉)	15	○ 生活習慣を正すだけでなく、早期発見が大切であることに気付く。(T1) ○ 生徒自身の発表をもとに医者からのアドバイスを聞く。(子宮頸がんワクチンの説明)(GT)	◎ 発表・まとめを聞き、情報を整理し、自分にできる予防について理解することができたか。(発表・ワークシート) がん検診の種類(モジュール) 4-5、がんの予防 5-11、12 がん検診の種類
5 まとめをする。(一斉)	5	○ 自分の予防だけでなく、家族にも伝えていくことが大切であることに気付く。(T1) ○ 本時を振り返る。(T1・GT)	◎ 発表・まとめを聞き、情報を整理し、自分にできる予防について理解することができたか。(発表・ワークシート)